

2017～2018年度 R.I.テーマ

**ロータリー：変化をもたらす**

R.I.会長 イアン H.S. ライズリー

事務所

飯田市通り町4-1293-1

☎23-3430 FAX23-3433

URL:<http://iidarotary.com/>

E-mail:[iidarc@titan.ocn.ne.jp](mailto:iidarc@titan.ocn.ne.jp)

例会日

毎週水曜日 PM12:30～13:30

例会場

シルクホテル ☎23-8383

会長 久保田 栄一 幹事 春原 農



## 会報

2017.7～2018.6 No.4  
**MONTHLY REPORT**

2月号

## いいクラブにしよう

## ロータリーの心と原点からさらなる変化を



### 鎌倉鶴岡八幡宮の紅梅

今日は2月18日、飯田ロータリークラブの親睦旅行2日目の鎌倉散策。良いお天気に恵まれ、気温もまざまざの日和、鶴岡八幡宮は鎌倉へ観光すれば定番の観光地。お宮の横に何本かの紅梅、白梅がちらほらと花を開かせていました。山国から出ていった者にすると、湘南の陽気は一足も二足も早くなっていることに驚く。枝振りの良いところを一枚、シャッターを切ったのがこのカットです。ポツポツ当地方にも待ちどうしかった春がやってくる事でしょう。

(撮影・文 杉本 進)







## 職業功労表彰

職業奉仕委員会 井坪寿晴

1月31日、職業功労表彰が行われました。今年、飯田市社会福祉協議会から推薦された方は、社会福祉法人萱垣会養護老人ホーム信濃寮の介護士をされている松村佳枝さんです。松村さんは、介護士として14年間、利用者一人ひとりに寄り添った温かな多角的サポートと、真面目な仕事ぶりが認められ今回の表彰となりました。久保田栄一会長より表彰させていただいた後、松村さんに卓話をしていただきました。あいにく風邪で喉の調子が悪い様子でしたが『荣誉ある機会ですので、出来る限りお話させて頂きます!』と言ってくださり無理をしてお話して頂きました。松村さんが現在勤務する信濃寮では80名程の利用者の方がおられるそうで、利用者の方の年齢は、65歳～100歳と幅広くいらっしゃるそうです。『様々な方のニーズに応えることは大変です

ね』とお聞きすると『それが結構楽しいですよ!』と明るく応えられ、その姿勢を見て天職なのかな～と感じました。23年前に入職され始めの9年は調理スタッフとして働かれたそうなので、現在も食事の面でもアドバイスをされている様子でした。介護士の仕事は今後も更に需要が増す仕事ですが、松村さんのように『楽しいですよ』と関わってくれる方がこの職についてくれる事に安心と尊敬の念を抱きました。今後も更に職分を極められる事をお祈りいたします。



## 職場例会 『伝統工法の耐震補強現地見学』

職業奉仕委員会 井坪寿晴

2月21日、職場例会で耐震補強工事が行われている長久寺様を見学しました。小畑会員が檀家で設計者ということもあり、詳しい説明も頂き充実した時間になりました。築400年以上の建物の再生はそれだけで興味があるのですが、事前知識として、在来工法と伝統工法の違いなどを分かりやすく解説下さったり、建物改修における設計の指針を聞けたりで、とても勉強になりました。難しい話を分かりやすく話す小畑さんの話をしっかりと聞きし現場へ。水平を取るためのジャッキを慎重に入れて、ご苦労された建ちの補

正が見事になされており感動しました。82箇所使われたという最新の仕口ダンパーも確認することが出来ました。見学時には我々に配慮してか職人さんはおられませんでした。随所にクラフトマンシップ（ものづくり魂）を感じる仕事でした。こうして人の手で古い文化が守られていくのですね…感謝。

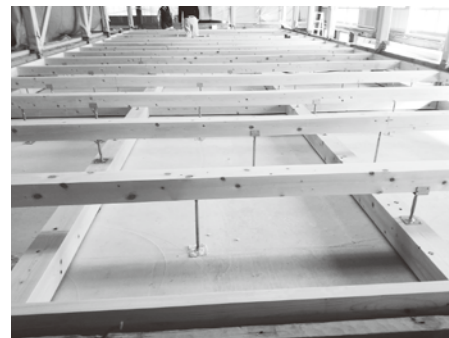
温故知新という言葉がありますが、まさに古きと新しさの融合する工事現場でした。貴重な機会を作って頂きました小畑会員と長久寺の住職様に感謝致します。ありがとうございました!



床下ジャッキ



柱起こし



## 親睦家族旅行

木村友彦

2月17日・18日と親睦家族旅行が東京－横浜－鎌倉方面へ1泊2日で行われました。

旅行の目的は、第一に歌舞伎座での歌舞伎観劇、春節で賑う横浜中華街での夕食、宴会、2日目は鎌倉散策、小町通でのお買い物と言う日程でした。

皆さんに無理を聞いて頂き出発時間を30分早めて出発してすぐ、乗務員さんの旅行の日程発表で早くもアクシデント！観劇の終了時間が違いますね、と平然と言われ、「おいおい旅行会社さんの提案日程ですよ」中華街での自由時間がほとんど無くなってしまいました。予定を立てていた方には申し訳ないのですが了承して頂きました。最初から冷や汗の出る波乱の幕開けでした。

歌舞伎の演目は、高麗屋三代同時襲名披露記念二月大歌舞伎です。襲名口上は夜の部なので見られませんでした。初めに春駒祝高麗一條大蔵譚と続きます。初めて歌舞伎観劇をする私には全てが新鮮でした。もっと堅苦しい物と思っていましたが、高麗屋の祝いに「こりゃいいや」と洒落たり、阿呆を面白おかしく演じたりと認識を新たにしました。

暫では市川海老蔵がほとんど後姿でしたが間近に観られ、井伊大老では人間国宝の中村吉衛門の演技に引き込まれ、長時間だと思っていた観劇があっという間に終わってしまいました。

横浜中華街へ移動して本日の

夕食、宴会です。ビール、紹興酒も程よく回り、閉めのご飯と麻婆豆腐、これが又辛い、山椒の量を間違えたんじゃないかと思う位に辛いそれでも完食しお開きとなりました。

それから中華街を散策。路地の小さなお店に寄ってホテルに帰り1日目を無事終えました。

2日目は鎌倉に向かって出発、建長寺、鶴岡八幡宮へ参拝、鶴岡八幡宮では一般の方の結婚式に遭遇時間が平安時代、雅の時に戻った様でした。

鎌倉大仏拝観、胎内に入って当時の鑄造技術に驚きを感じ、小町通で御買い物散策、少々のおみあげを購入し帰路につきました。

様々な不手際がありましたが皆様の温かいお気持ちに助けられつつ無事飯田へと帰着出来ました。

有難う御座いました。



編集  
後記

年も新たになり、クラブの事業が多くマンスリーは、その記事を各担当者より寄稿していただきました。楽しんでご覧ください。3月4日には、下伊那グループのIMがあります。ホストクラブとして、会員一丸となって後わずかな日数しっかり準備して成功させましょう。

(クラブ広報委員 畠中)